国土交通省 平成29年度 サステイナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）　第1回採択プロジェクト

現場で学ぶ「東京の土壁の家」見学会 全8回

未来に伝えていく価値ある日本の技を紹介します。

主催：一般社団法人東京建築士会　企画：環境委員会

埼玉県飯能市西川材修正挽き作業

手刻み鉋掛け大工作業

木組みの架構 建て方作業

トントン下葺き和瓦葺き作業

板金屋根・水切り設置作業

竹小舞下地荒壁付け作業

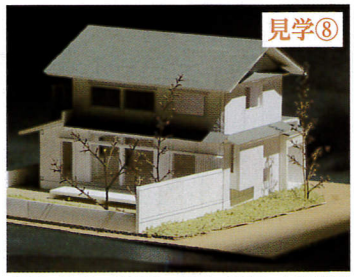
焼杉羽目板制作作業

外壁土佐漆喰塗り作業

内壁木摺り漆喰塗り作業

経師職による本襖袋貼り作業

畳職による藁床藺草表取り付け作業



竣工（左官・建具職・経師・畳職による説明）

気候風土適応型住宅

現場で学ぶ「東京の土壁の家」見学会 全８回

木・土・紙を使った伝統的な家づくりの工程を設計者とベテラン職人が解説します。

主催：一般社団法人東京建築士会　企画：環境委員会

○主旨

建築物のエネルギー消費性能に関する法律は、2020年の小規模建築物の義務化に向けて進んでいます。このまま進むと、各地の気候風土と文化に合わせてつくられてきた伝統的木造住宅を建て難くなることが危惧され、国土交通省より、2016年３月末に「気候風土適応住宅のガイドライン」が示されたことにより、伝統的木造住宅の継承の道がひらかれました。

今回、国土交通省・サステイナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）に、東京で初めて採択された伝統的木造住宅の現場見学会を企画しました。この住宅は、東京都練馬区内に建設し、土塗り壁漆喰塗り内外真壁仕上げ（一部）、木造軸組み工法の他、屋根・壁・建具・畳等について、自然素材を用いた職人の手による伝統的な構法で家全体が構成されています。

一つの現場を最初から最後まで一年通して、素材と工法を説明します。きっと、自然素材の家つくりに触れる絶好の機会となるはずです。気候風土に適応した日本の家づくりについて、共に考えていく場にしたいと思います。

○申込方法

東京建築士会HPもしくは下記URL・QRコードよりアクセスいただき、申込フォーム必要事項を入力して下さい。

URL　https://goo.gl/forms/YUeTi3MtHqoX34as1

○講師

設計者

高橋昌巳（当会環境委員会委員・同気候風土WG長）

講師略歴
- 1953年　東京都生まれ
- 1975年　芝浦工業大学建築学科卒業
- 現在　（株）シティ環境建築設計代表
- 芝浦工業大学建築学部建築学科非常勤講師

担当職方

國分 建二（大工 棟梁）
武野　登（瓦 葺 職）
加藤 信幸（左　官）
新井　正（建 具 職）
斎藤　勇（経　師）
加藤　明（畳　職）

○見学会日程（予定）

第１回　４月20日　埼玉県深谷市内　加工場見学
第２回　５月25日　練馬区内建築予定地 建て方見学
第３回　６月15日　トントン葺き和瓦葺き見学
第４回　７月　７日　竹小舞下地荒壁付け見学
第５回　８月10日　焼杉羽目板制作作業参加
第６回　９月28日　外壁土壁下地土佐漆喰塗り見学
第７回 11月　２日　内壁木摺り漆喰塗り見学
第８回 12月　２日　竣工建物見学

※第２回目以降は現場の進捗により、日程が変わる可能性があります。その際は直近の見学会などでお知らせします。

○会場

第１回目　埼玉県深谷市内　加工場
第２回目以降は東京都練馬区内の建設現場
※詳細な住所は見学者には申し込み後、お知らせ致します。

○定員　20名限定

※建築士会正会員・準会員限定（東京以外の会員でも可）
※申し込み先着順

○参加費　20,000円（8回通し・資料代込）

※全８回参加が原則です。

お問い合わせ　（一社）東京建築士会事務局 担当：遠藤
TEL 03-3536-7711　E-mail　event@tokyokenchikushikai.or.jp

個人情報の取り扱い：本申込書に記載頂いた情報は適切に管理し、本セミナーの運営及び、東京建築士会が開催する他のイベントの案内・照会の為に利用する場合があります。